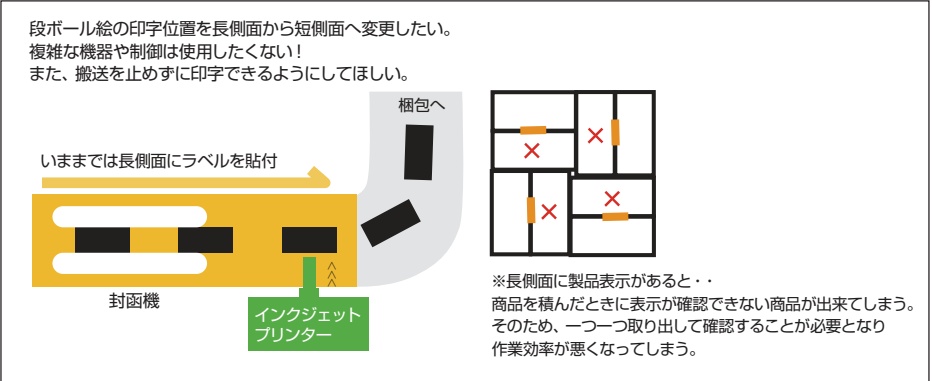


段ボールへの印字位置を長側面から短側面へ変更したい。
 複雑な機器や制御は使用したくない！ 搬送を止めずに印字できるようにしてほしい。

BEFORE

課題と改善点

今まで、商品の製造表示は長側面に貼付してきたが、長側面にラベルを貼ると、複数の商品をパレットに積んだ際に全ての商品表示が見えないことが課題だった。
 そこで、全商品の表示が見えるように表示位置を短側面への変更することに。しかし、使用しているプリンターを移動するだけでは、印字が出来ない！
 今まで通りの生産ラインは崩すことなく、効率的に印字できるようにしたいが・・・大がかりな機器を導入するスペースはない。できるだけあるものを使って低コストに押さえて欲しい！



現状ラインの略図

AFTER

改善のポイント

今までのプリンターの位置では、商品の流れ上、指定の位置に印字することはできない。指定位置へのラベル貼付には、今まで使用してきたプリンターの移動は必要不可欠。
 しかし、今度はその工程に商品を送ることが必要だ。
 商品を押すプッシャーという機器もあるが・・・スペースやトラブルを考えると使用したくない。

そこで、「省スペース、低コストで！」というご要望をふまえて 1 箇所だけに直交コンベアを採用することを提案。
 直交コンベアは、商品の方向はそのままに直角に移動するコンベアであり、流れてきた商品の流れを止めることなく次の工程に送ることができる。流れてきた商品を直交コンベアで送り、今まで使ってきたプリンターで印字するという仕組み。

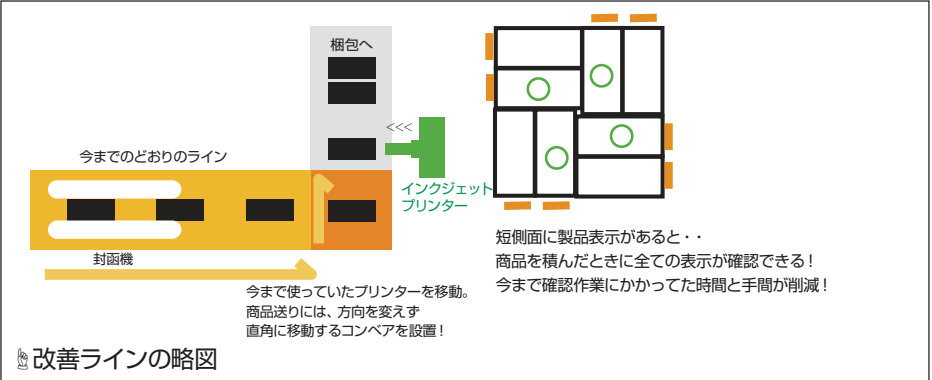
直交コンベア以外は全て既存のラインのまま。
 生産性も落とすことなく、省スペース・低コストでの課題解決を実現した。

実際の設置後イメージ



直交コンベア

インクジェットプリンター



改善ラインの略図